

Ⅲ 教育課程

本学の課程を卒業するために修得しなければならない要件は、学則に記してありますが、その要点は下記のとおりです。教育課程の概要説明と科目の配当年次をよく理解したうえで、計画的に履修するようにしてください。なお、開講年度については、一部変更することがあります。

- ① 2か年以上本学に在学すること。(学則 第3条)
- ② 以下の単位を在学中に修得しなければならない。(学則 第24条)

総合生活学科

教養科目	12単位以上	
専門科目	50単位以上	計62単位以上

食物栄養学科

教養科目	12単位以上	
専門科目	50単位以上	計62単位以上

幼児教育学科

教養科目	12単位以上	
専門科目	50単位以上	計62単位以上

- ③ 各授業科目の単位数は、学則第20条の基準によって算定される。
- ④ 毎学期初めに、学生は修得しようとする授業科目を学長に届け出なければならない。(学則 第21条)

教養科目

本学の3学科の全ての学生が履修しなければならない科目群で、全部で37科目・58単位の科目があります。

その中から、「英語コミュニケーション (a)・(b)」の計2単位は必ず履修してください。(食物栄養学科は「体育実技」の1単位も必修)

さらに、残りの35科目・56単位(食物栄養学科は34科目・55単位)の中から10単位以上(食物栄養学科は9単位以上)を履修し、合計12単位以上を修得してください。

この教養科目は、学問研究の基礎、社会生活に必要な理論や技能、心身の健康、コミュニケーション力、多角的思考力、創造性、キャリアなどについて勉強する科目です。

そのねらいは、豊かな人間性を育て、社会での活動の基礎となる深い教養を身に付け、コミュニケーション力を備えた、社会的・職業的に自立できる人材を育成することです。

具体的には、心身の健康を育成するための「心身の健康科目群」、言語や対話力を身に付ける「コミュニケーション科目群」、文学、文化、芸術などの「感性を磨く科目群」、社会的・職業的自立を支援し、生涯にわたって自己のキャリアを築くための「キャリアアップ科目群」、社会での活動の基盤となる「社会を理解する科目群」があります。

皆さんは、上記の必修単位のほか、自分の将来の生活設計や自分が希望する進路を考慮しながら、必要とする科目を自由に選んで、必要単位数を充足してください。

授業科目

教養科目

卒業要件単位数は12単位以上

〔表中の記号説明〕

単位数欄 無印－講義科目 []－演習科目
()－実験・実習・実技科目

年次欄 ●●●－通年の開講

授 業 科 目		単位数		備 考	1年次		2年次		
		必修	選択		前期	後期	前期	後期	
心身の健康科目群	教育学		2	「体育実技」は食物栄養学科必修 教育職員免許状（幼二）及び保育士資格取得のためには「情報A」、「日本国憲法」、「体育講義」、「体育実技」は必修 単位はその都度認定する		○		○	
	▲ 衣生活の知識		(1)				○		○
	食事学		2			○		○	
	食品科学		2				○		○
	体育講義		2			幼	○	○	○
	体育実技		(1)			食	○	幼	○
コミュニケーション科目群	異文化コミュニケーション		2			○		○	
	● 心理学 I		2			○		○	
	英会話		(1)			○	○	○	○
	英語コミュニケーション (a)	(1)				総幼		食	
	英語コミュニケーション (b)	(1)					総幼		食
	英語講読 (a)		(1)			○		○	
	英語講読 (b)		(1)				○		○
	フランス語 I		(1)			○		○	
	▲ フランス語 II		(1)				○		○
	中国語 I		(1)			○		○	
	中国語 II		(1)				○		○
	イタリア語 I		(1)			○		○	
イタリア語 II		(1)			○		○		
日本語入門		2		○		○			
海外語学演習		(3)							
感性を磨く科目群	造形美術		(1)		○	○	○	○	
	芸術表現学		2			○		○	
	音楽鑑賞		(1)		○		○		
	日本文学		2			○		○	
	日本の伝統文化		2		○	○	○	○	
キャリアアップ科目群	キャリアへのアプローチ I		2		○				
	キャリアへのアプローチ II		(1)			○			
	● 数学 I		2		○		○		
	● 数学 II		2			○		○	
	情報 A	(2)			○				
	情報 B	2			○				
社会を理解する科目群	▲ 子どもと社会		2			○		○	
	神戸学		2		○		○		
	日本の生活文化		2			○		○	
	ボランティアの実践	(1)			●	●	●	●	
	日本国憲法	2			○	○	○	○	
	健康づくり・生活支援ワークショップ		2	兵庫医科大学で臨時開講		○			
健康・生活支援指導論実習	(1)		兵庫医科大学で臨時開講		○				
人間関係づくりワークショップ		2	神戸学院大学で臨時開講		○				
地域コミュニティ入門		2	神戸学院大学で臨時開講	○					
防災・防犯入門		2	神戸学院大学で臨時開講	○					
防災・防犯ワークショップ		2	神戸学院大学で臨時開講		○				
防災・防犯指導論実習	(1)		神戸学院大学で臨時開講		○				
地域連携インターンシップ I	(1)		神戸学院大学で臨時開講			○			
地域連携インターンシップ II	(1)		神戸学院大学で臨時開講				○		

授業が始まって
すぐ必要なことから

▲廃止予定科目

●単位互換科目

卒業要件単位外自由科目

授 業 科 目	単 位 数		備 考	1 年 次		2 年 次	
	必修	選択		前 期	後 期	前 期	後 期
インターンシップ		(1)	卒業要件単位に含まない	●	●		

別表

・「体育講義」「体育実技」履修方法

学 科	資 格 等	必修・選択	期 間
総 生	全 員	選 択	前期または後期
食 栄	全 員	「体育実技」のみ必修	
幼 教	教 育 職 員 免 許 状	必 修	
	保 育 士 資 格	必 修	
	資 格 取 得 無	選 択	

全学開放科目（オープン科目）の受講について

全学開放科目（オープン科目）は、本来は各学科の専門科目ですが、他学科の学生が教養科目として履修できるやや専門性の高い科目です。文理を融合、学科を横断し、所属学科とは異なる専門教育が受けられ、幅広く興味を持っている学生に開かれた科目群です。

※開講科目は毎年更新されるため、別途KISSシステムで通知します。科目の内容は本来の学科の専門科目の項目やシラバスを参照してください。

全学開放科目（オープン科目）の修得単位は、本学の教養科目の卒業要件単位として認定されます。

ただし、本来、各学科の専門科目であり、当該学科の学生の履修を優先とするため、受講に条件を有する場合や履修人数制限により抽選を行う場合があります。履修に際してはシラバスやKISSシステムの通知をよく確認のうえ、各学期とも1度目の履修登録期間（履修修正期間）の締切りまでにKISSシステムから履修登録してください。



神戸女子大学における単位互換科目の受講について

本学は神戸女子大学と単位互換協定を結んでいます。これにより、神戸女子大学において開講される科目(単位互換科目)を受講することができます。修得した単位については、本学の教養科目の卒業要件単位として認定されます。

受講を希望する場合は、次の事項に注意し、必要な手続きをとってください。

1. 単位互換科目

オリエンテーション時に、本年度開講科目の一覧表を提示します。

2. 受講料

無料です。

3. 履修方法

神戸女子大学の時間割に指定された開講時期、時間および場所において、受講可能な科目を履修することとなります。

4. 履修手続

- 履修を希望する場合は、各学期の申込受付期間中(掲示連絡)に教務課に申し出た上で、履修に必要な書類を受け取ってください。
- 「履修願」等の申込書類は、指定の期日までに、教務課に提出してください。
- 選考により受入れを決定し、結果を通知します。
- その他履修手続に関しては、教務課の指示にそってください。

5. 注意事項

- 認定できる単位は15単位を上限とします。(ボーアイ4大学連携単位互換科目を含む。)
- 人数の制限等により、希望する科目が履修できない場合があります。

ボーアイ4大学連携単位互換科目の受講について

ボーアイ4大学連携単位互換制度とは・・・

ボーアイ4大学連携単位互換制度とは、ポートアイランドに位置する4大学(神戸学院大学、兵庫医科大学および神戸女子大学・神戸女子短期大学)が、連携活動の一環として、教育の交流と充実を図ることを目的に行われるもので、各大学から提供された授業科目(単位互換科目)を履修し、その修得した科目を自分の所属する大学の単位として認定する制度です。

受講を希望する場合は、以下の事項に留意し、「ボーアイ4大学連携単位互換履修生 募集ガイド」により、内容を十分理解したうえで、必要な手続きをとってください。

1. 4大学連携単位互換科目

「ボーアイ4大学連携単位互換履修生 募集ガイド」で履修可能な単位互換科目を示します。

2. 受講料

原則として、無料です。ただし、実習・演習費等が必要な場合がありますので、その際は、科目開設大学の指示にそって納入することとなります。

3. 履修方法

科目開設大学において指定された開講時期、時間、場所及び履修条件において、受講可能な科目を履修することとなります。

4. 履修手続

- 「ボーアイ4大学連携単位互換履修生 募集ガイド」にそって手続きを行います。
- 相談窓口は、本学教務課です。

5. 注意事項

- 認定できる単位は15単位を上限とします。この単位には、神戸女子大学における単位互換科目を含みます。
- 人数の制限、その他の条件により、希望する科目が履修できない場合があります。